

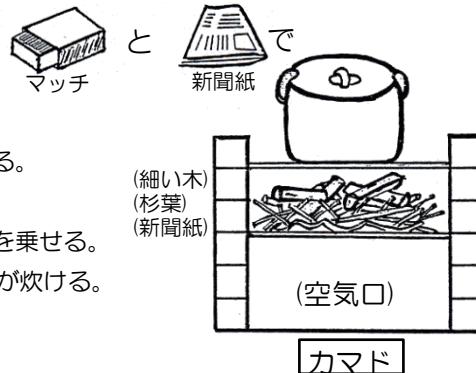
# 野外炊飯

※米を炊く準備ができてから火をつけよう。

☆準備物 軍手、ふきん（長袖、長ズボン着用【綿100%】）が望ましい。

## 火を起そう

- ① 新聞紙を少し固めてかまどの中段に置く。
- ② 新聞紙の上に杉葉をかぶせる。
- ③ その上に、細めの薪（焚き付けの木）を乗せる。
- ④ 新聞紙に火をつける。
- ⑤ ある程度火が起きたら、一番上に、太い薪を乗せる。  
最終的に太い薪に燃え移ったら、おいしいご飯が炊ける。



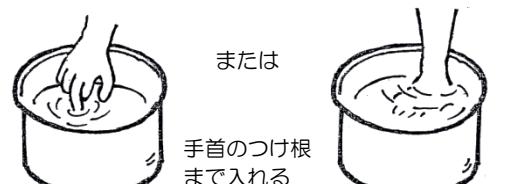
＜軍手を使って火傷をしないように注意＞

## お米を洗って炊こう

- ① 米をとぐ
  - ・コッフェル（または飯盒）に米をはやって入れる。水を入れて手でよくとき、米をこぼさないように、水を流す。…2～3回くり返す。

## 水かげん

- ・洗い終わったら水を入れる。  
中指の第1関節まで水を入れる。



## いよいよ炊こう

### (1)かまどの上に置き

火をつける。

（はじめチョロチョロ）



- (2) 強い炎がコッフェルの下に当たるように工夫しよう。（中、パッパッ）

- ・ふたの上に細い木を当てて、ボコボコ！
- （3）ほこほこ聞こえて、湯気がでてきたら、しっかり様子を見よう！！

※時々ふたを開けて炊けているか確認しよう！

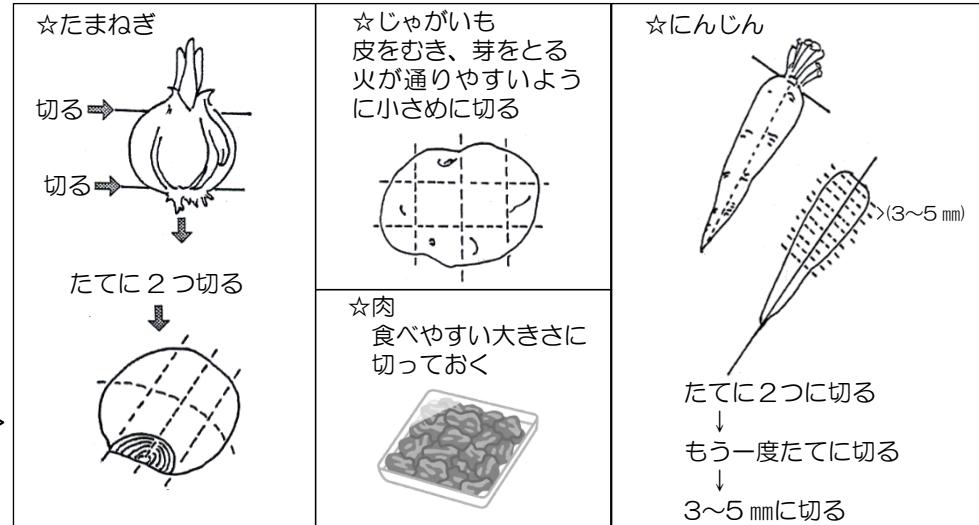
- (4) 炊けたのを確認したら、かまどから降ろして蒸らす。

コッフェルを平らな所に置き、10分ぐらい静かに蒸らすとできあがり♪

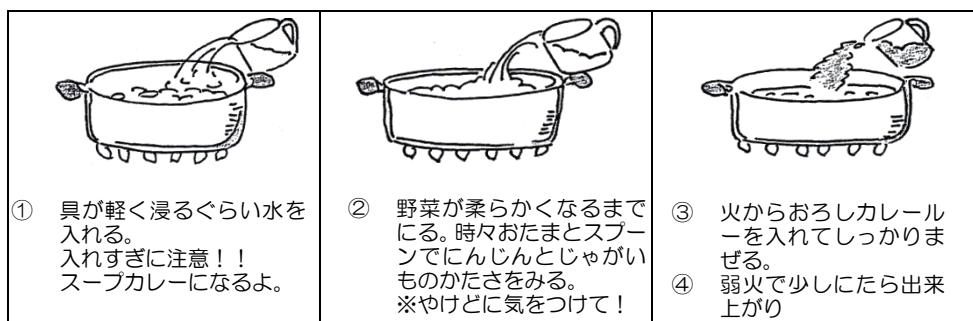
## カレーの作り方

1. 材料の下ごしらえ（包丁のあつかいは注意して）

※早く火が通りやすいようにすべて小さめに切ってください。



## 2. いよいよ火にかける



これで美味しいカレーが出来るはず！！

※ 水の量が多くすると「カレースープ」や「カレーぞうすい」になってしまいます。水の量が少なすぎると「コケコケカレー」になってしまいます。様子を見ながら、水の量を上手に調節しましょう♪